

クルーズ船おもてなしイベント



【入出港に合わせて】

クルーズ船寄港に合わせて、伝統芸能でのお出迎えと島内観光案内や地域物産の販売など船内のお客さんに楽しんでいただいています。

郷ノ浦祇園山笠



【7月の第4土曜日・日曜日】

1737年に疫病が流行し八坂神社に願いをかけたところ疫病が治ったご利益に感謝し山笠を奉納されたことが起源とされ、佐賀里の石段を駆け上がる難所が見どころとなっている。

壱岐市長杯・壱岐一福岡ヨットレース



【毎年9月】

壱岐島から定められた時刻までに、約34マイル先の福岡までのゴールを競う大会で、大小30艇程の参加をいただいている。一斉にスタートする姿は勇壮なものである。

シーカヤック



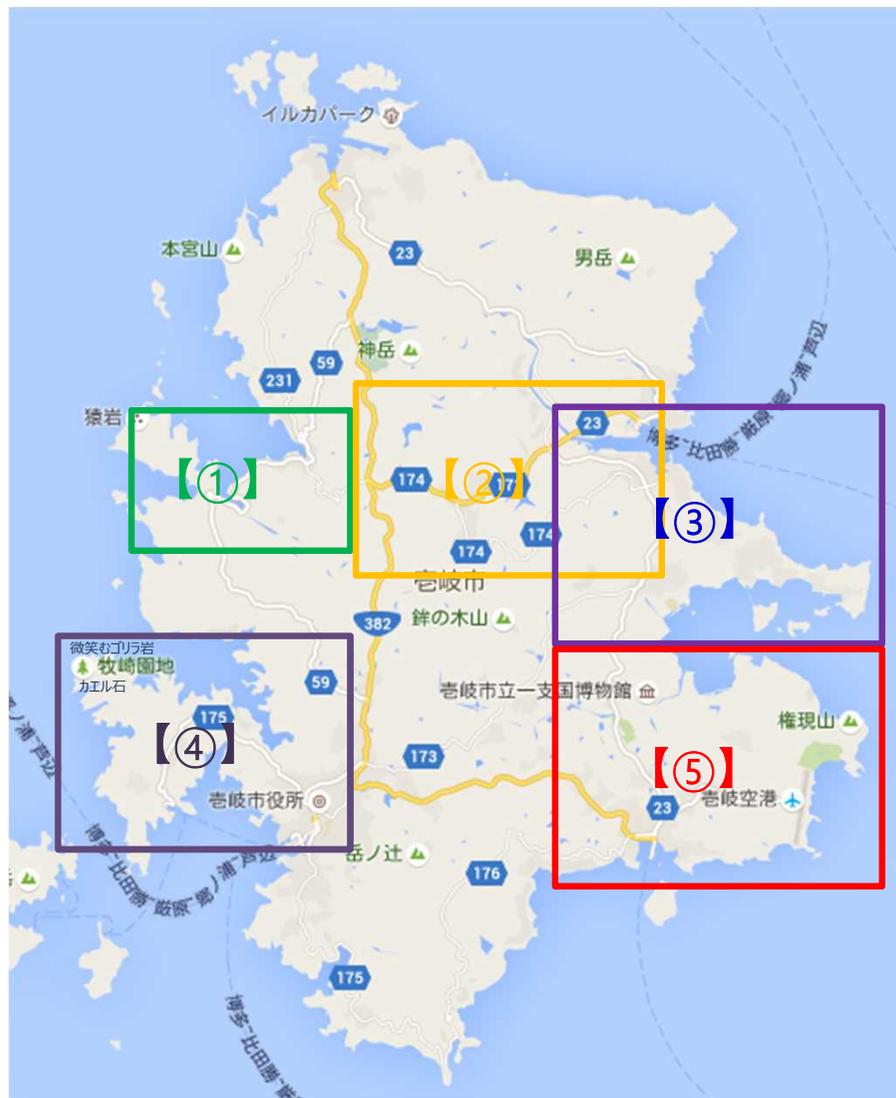
【通年】

特に夏の壱岐で外せない魅力といえば、美しいエメラルドグリーンの海。透き通る海原へ漕ぎ出し、陸からは見れない景色を堪能してみては。

電動自転車レンタル

【彦岐チャリナビMAP】

通称「彦岐チャリ」として広く親しまれており、島の風、海の声、を感じながら島めぐりができる彦岐チャリ。電動アシスト付自転車なので急な坂道も楽々、時間を気にせず仲間同士楽しく巡ることができます。海岸からの強い潮風をすり抜け颯爽と、波音を聞きながら海岸線をのんびりと楽しむそんなコースを5つ用意しました。



- ①【彦岐のマストスポット！猿岩へGO！】
代表的なコースでシーカヤックも楽しめて、帰りは茶褐色の温泉で疲れを癒せる。
- ②【歴女必見！彦岐には古墳がいっぱい！】
長崎県最大の前方後円墳「双六古墳」や神社をめぐるコース。春は桜、夏は新緑が迎えてくれる。
- ③【月の引力によって現れる神秘的な参道へ】
干潮の時だけ渡れる小島神社へ向けて、ほぼ海岸を楽しむことができるコース。
- ④【陽気なゴリラやカエルに会いに行こう！】
2つの海水浴場を遊歩道で結んだビーチを巡るコース。帰りは郷ノ浦の商店街でお土産さがしも。
- ⑤【海の王都・原の辻ヒストリー＆ロマン探訪】
魏志倭人伝に記された一支国の王都跡で、道のりが緩やかなコースでビギナーでも安心して楽しめます。

肥沃な海と大地がもたらす豊潤な実り、離島でありながらそこは食の宝庫！
長崎県で2番目に大きな平野があり、島内の素材だけでも十分に生活していけるほど豊かな食材に恵まれています。

【壱岐牛】



壱岐の黒毛和牛はブランド牛として名高く、良質な肉質は柔らかく、霜降りになりやすいこと。つまり、潮風を浴びたミネラル豊富な牧草で育ち美しいサシと濃厚な旨味が大人気。精肉店など肉のプロにもファンが多い。

【ひきとおし】



郷土料理として各家庭でもそれぞれの工夫がなされている地鶏の出汁で食べる鍋料理。名称の由来は、客を座敷へ招き上げ（引き通し）もてなしたことからとされている。

【ウニ・イカ】



ウニは、玄界灘の厳しい環境の中でたくましく育ち、大粒で身が締まり甘みが強い。

イカは、胴長35cm以上のケンサキイカを「壱岐剣」としてブランド化しています

【焼酎】



世界も認めた壱岐の伝統16世紀に中国から伝えられた蒸留技術が現代まで受け継がれ、平成7年にWTO（世界貿易機関）により、ワインのボルドーやシャンパーニュと並んで「地理的表示」の産地指定を受け、世界の銘酒の一つに数えられている。